

岡山済生会総合病院倫理審査委員会 会議の記録の概要 (2024年9月分)
(臨床研究関連のみ)

開催日時	2024年9月12日(木) 16時30分～17時43分
開催場所	岡山済生会総合病院 管理棟4階 第3・4会議室
出席委員名	那須 淳一郎、田中 弘之、桑木 健志、千田 茂樹、南石 良子、兼田 紘美、岡崎 愛、鋼 雅美、渡辺 侑里子、竹内 雄紀、山田 宗志

1. 臨床研究について

研究課題名	当院責任者	区分	内容及び結果
高齢者大腸癌の予後についての検討	外科・医師・ 竹原裕子	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果—了承
脊椎圧迫骨折保存療法患者における体幹筋量を用いた椎体圧潰進行の予測	済生会吉備病院 リハビリテーション科・理学療法士・池田尚也	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果—了承
腹腔鏡下胃切除クリニカルパスのバリエーション分析	診療情報管理室・ 係長・本間仁	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果—了承
HCUにおける早期リハビリテーションプロトコルの検証 ～ベッド上安静指示のある患者への取り組み～	看護部・看護師・ 佐桑帆香	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果—了承
質の高い退院前合同カンファレンスの運営 -退院前合同カンファレンスチェックシートの活用-	看護部・看護師・ 前田真百	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した結果—了承
化学療法を受ける婦人科がん患者に対するセルフケア支援の検討 ～抗がん剤副作用と日常生活に関する調査より～	看護部・看護師・ 大岡真奈	単施設研究	臨床研究の実施について審査を行った結果—修正の上承認

当院外来がん化学療法における疑義照会の実態調査	薬剤部・薬剤師・ 赤木豪	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承 臨床研究の変更事項について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
注射セマグルチドの有効性および安全性研究	薬剤部・薬剤師・ 頓宮弘子	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
婦人科疾患と貧血の関連性に関する後ろ向き調査	産婦人科・医師・ 平野由紀夫	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
経口セマグルチドの安全性、有効性の観察研究	薬剤部・薬剤師・ 村上水織	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
人工肛門造設後の患者のストーマケアに対する看護師の苦手意識の要因分析	看護部・看護師・ 前田聖奈	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
認知機能低下のある大腿骨近位部骨折患者の疼痛評価の実態調査	看護部・看護師・ 大河内葵	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
アジアにおける肺癌個別化医療の確立を目指したゲノムスクリーニング研究：Lung Cancer Genomic Screening Project for Individualized Medicine in Asia (LC-SCRUM-Asia)	内科・医師・ 川井治之	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の実施について審査を行った 結果一承認
当院における上部胃癌に対する噴門側胃切除と幽門側胃切除の優劣性の検討	外科・医師・ 栗田和也	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
超高齢胃癌手術患者の予後は術前サルコペニアの有無が左右する	外科・医師・ 栗田和也	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
手術室における宅直リーダー看護師の不安軽減を検証 ～急変時対応のアクションカード作成～	看護部・看護師・ 間瀬宏之	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承

ロボット支援腹腔鏡下前立腺全摘術を受けた患者への継続看護 ～外来と連携したパンフレットを作成して～	看護部・看護師・ 田中杏奈	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
治癒切除不能進行 HER2 陰性胃癌に対するニボルマブ+化学療法の効果予測マーカーとしての生検検体による PD-L1 発現の妥当性の検討	内科・医師・ 那須淳一郎	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の実施に関して実施医療機関の長より許可を得たことを報告した 結果一了承 臨床研究の変更事項に関して実施医療機関の長より許可を得たことを報告した 結果一了承
食物蛋白誘発胃腸症における緩徐経口免疫療法の有効性の観察研究	小児科・医師・ 喜多村哲朗	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
体幹筋量を用いた脊椎圧迫骨折保存療法患者における歩行自立可否の予測	済生会吉備病院 リハビリテーション科・理学療法士・池田尚也	単施設研究	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
一般社団法人日本脳神経外科学会データベース研究事業 (Japan Neurosurgical Database : JND)	脳神経外科・ 医師・濱内祝嗣	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の変更事項について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
消化器内視鏡に関連する疾患、治療手技データベース構築 (Japan Endoscopy Database (JED) Project)	内科・医師・ 那須淳一郎	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の実施状況について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
神経筋変性疾患のゲノム解析研究	内科・医師・ 那須淳一郎	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の変更事項について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果一了承
切除不能肝細胞癌に対する肝動注化学療法と全身化学療法 (アテゾリズマブ・ベバシズマブ) による併用療法の安全性と有効性の検討	内科・医師・ 池田房雄	多施設共同研究 (他院主管)	特定臨床研究の変更事項について報告を行い、実施医療機関の長より許可を得たことを報告した 結果一了承
慢性腎臓病患者の腎アウトカムに対する酢酸亜鉛水和物製剤のランダム化多施設共同研究 (ZAK-CKD Study)	内科・医師・ 丸山啓輔	多施設共同研究 (他院主管)	特定臨床研究の重大な不適合報告を行った 結果一了承

Pfizer Registry of Outcomes in Growth hormone REsearch (PROGRES) : 日常診療下でヒト成長ホルモン (hGH) 治療を受けている患者を対象とした多国籍、非介入前向きコホート研究	小児科・医師・ 田中弘之	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の終了報告を行った 結果－了承
周術期血糖管理における人工膵臓の有効性	内科・医師・ 勅使川原早苗	単施設研究	臨床研究の変更事項について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果－了承
肝臓癌初発例の治療成績と予後予測因子の検討-多施設共同研究-	内科・医師・ 池田房雄	多施設共同研究 (他院主管)	臨床研究の実施について迅速審査を行い、承認となったことを報告した 結果－了承
膵頭十二指腸切除後の難治性脂肪肝に対するペマフィブラートの有用性に関する検討	内科・医師・ 藤井雅邦	多施設共同研究 (他院主管)	特定臨床研究の実施について審査を行った 結果－条件付き承認
全国済生会肝臓共同グループの肝がんデータベースの構築	内科・医師・ 藤岡真一	多施設共同研究 (当院主管)	臨床研究の変更事項について審査を行った 結果－承認